
MAKING THE IMAGE INTELLIGENT



2024年3月期 第2四半期

決算説明会

株式会社デジタルメディアプロフェッショナル

2023年11月13日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

1 2024年3月期 第2四半期 決算説明

2 2024年3月期 通期業績予想

3 課題と取り組み

1 2024年3月期 第2四半期 決算説明

2 2024年3月期 通期業績予想

3 課題と取り組み

世界有数のグラフィックスIPベンダーとしての創業以来の経験・知見を活かし、近年は**アルゴリズム・ソフトウェアからハードウェア**、並びに**エッジからクラウド**に亘る一貫したAIサービスの提供により、お客様や社会の課題解決に貢献しています

会社名	株式会社デジタルメディアプロフェッショナル (DMP)
設立	2002年7月 (2011年6月東証マザーズ上場, 2022年4月東証グロース移行)
所在地	東京都中野区
代表者	代表取締役会長兼社長CEO 山本 達夫
資本金	1,838百万円
連結従業員数	65名 (2023年3月31日現在)
特許数	35件
連結子会社	Digital Media Professionals Vietnam Company Limited

IPコアライセンス事業

- ・AI/GPU IPコアライセンス
- ・AIソフトウェアライセンス



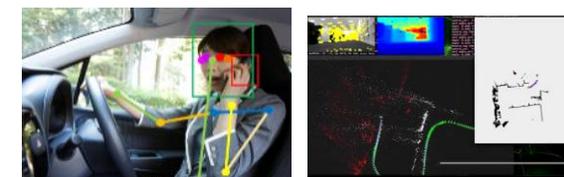
製品事業

- ・アミューズメント市場向け画像処理半導体
- ・協働ロボット向けビジョンシステム
- ・ドローン向けカメラモジュール



プロフェッショナルサービス事業

- ・AIアルゴリズム、コンピュータビジョンソフトウェア受託開発
- ・FPGA/ボード受託開発
- ・安全運転支援システム、ロボティクスに係る顧客製品・サービス開発サポート



- 第2四半期累計売上高は過去最高を更新
営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も大幅増益、黒字転換
- 主にスマートパチスロを含むパチスロ市場の活況により、アミューズメント分野売上高が大幅伸長
ロボティクス分野は製品売上が拡大、利益率の高いIPコアライセンス事業もGPU関連が好調

全社	事業別売上高	分野別売上高	
売上高	IPコアライセンス	セーフティ	ロボティクス
1,442 百万円 (YoY※ +56%)	94 百万円 (YoY +40%)	34 百万円 (YoY △30%)	69 百万円 (YoY +122%)
経常利益	製品	アミューズメント	その他
140 百万円 (YoY +234百万円)	1,301 百万円 (YoY +63%)	1,257 百万円 (YoY +59%)	80 百万円 (YoY +46%)
	プロフェッショナルサービス		
	46 百万円 (YoY △22%)		

※ YoY (Year on Year) : 前年同期比

主にアミューズメント分野、製品事業の伸長により大幅増収増益

(単位：百万円)	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額
売上高	925	1,442	+516
営業利益	△102	134	+237
経常利益	△94	140	+234
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△95	121	+216

- アミューズメント市場向け画像処理半導体「RS1」に加えて、Cambrianビジョンシステム等、製品事業の大幅伸長により、売上高は55.8%増収
- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も大幅増益、黒字化

● 事業別売上高

IPコアライセンス事業 **94百万円** 前年同期 67百万円

- デジタル機器向けAI/GPUランニングロイヤリティ、セーフティ分野/ロボティクス分野におけるリカーリング収益、メンテナンス・サポート収入等を計上

製品事業 **1,301百万円** 前年同期 798百万円

- RS1の量産出荷を継続するとともに、Cambrianビジョンシステムの売上を計上

プロフェッショナルサービス事業 **46百万円** 前年同期 59百万円

- AI/GPU受託開発サービス収入を計上
- セーフティ、ロボティクス分野向けプロフェッショナルサービスは第2四半期（7月～9月）に回復

● 分野別売上高

セーフティ分野 **34百万円** 前年同期 49百万円

- ドライブレコーダー関連のリカーリング収益（ランニングロイヤリティ、サブスクリプションフィー）、メンテナンスサポート収入、プロフェッショナルサービス収入を計上

ロボティクス分野 **69百万円** 前年同期 31百万円

- Cambrianビジョンシステム等の製品売上、プロフェッショナルサービス売上等を計上

アミューズメント分野 **1,257百万円** 前年同期 789百万円

- RS1の量産出荷売上を計上

その他分野 **80百万円** 前年同期 55百万円

- デジタル機器向けAI/GPUランニングロイヤリティ、メンテナンスサポート収入等を計上

自己資本比率は87.9%と高水準を維持

(単位：百万円)	2023年 3月末	2023年 9月末	増減額	主な内訳
流動資産	3,683	3,347	△336	売掛金及び契約資産 △429, 現金及び預金 +108
固定資産	158	344	+186	投資有価証券 +199
資産合計	3,842	3,691	△150	
流動負債	700	428	△271	買掛金 △291
固定負債	17	18	+0	
負債合計	717	446	△271	
純資産合計	3,124	3,245	+121	利益剰余金 +121
負債・純資産合計	3,842	3,691	△150	

1 2024年3月期 第2四半期 決算説明

2 2024年3月期 通期業績予想

3 課題と取り組み

5月12日公表の通期業績予想を上方修正

(単位：百万円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 第2四半期実績	2024年3月期通期業績			
			前回予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	2,232	1,442	2,600	2,950	+350	+13.5%
営業利益	27	134	150	240	+90	+60.0%
経常利益	28	140	150	240	+90	+60.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	22	121	120	200	+80	+66.7%

- 第2四半期連結累計期間の業績は、主に製品事業、アミューズメント分野の活況により、売上、利益とも期初の想定を上回る。第3四半期以降も堅調な業績推移を見込む
 - アミューズメント分野：画像処理半導体「RS1」の量産出荷が好調を維持
 - セーフティ分野：ライセンス収入、プロフェッショナルサービス収入を見込む
 - ロボティクス分野：Cambrian等製品売上、低速自律運转向けプロフェッショナルサービス収入を見込む
 - その他分野：GPU関連の堅調なライセンス収入を見込む

1 2024年3月期 第2四半期 決算説明

2 2024年3月期 通期業績予想

3 課題と取り組み

Making the Image Intelligent

画像を智能化する

"To create innovative products and services that harness the power of image intelligence to solve real-world problems and drive value for our stakeholders."

画像インテリジェンスの力で現実世界の問題を解決し、ステークホルダーに価値をもたらす革新的な製品とサービスを創造する



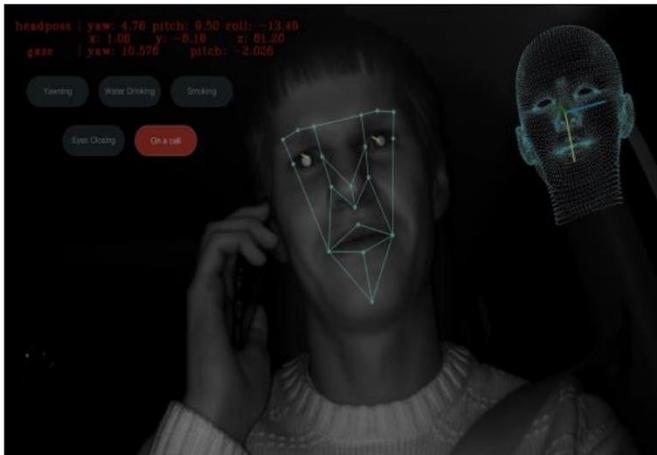
John Deere



John Deere



Tryolabs



NXP



Peloton



Tryolabs

ソース : Edge AI + Embedded Vision Alliance

- リアルタイム3Dエンジンと高性能・高圧縮動画エンジンをワンチップ化（業界初）
美しい映像表現と遊技機筐体コスト削減を両立
- 稼働が好調な6.5号機、スマートパチスロを含むパチスロ向けを中心にRS1の量産出荷が好調
- RS1を搭載したZEEG筐体の販売が15機種ならびに26万台に到達（2023年7月末現在）

業界の課題を解決：パチンコとパチスロ向け部品の共通化による開発と部材コスト削減



- エッジからクラウドに亘る既存プロジェクトからのリカーリング収益を獲得
- デンソーテンの安全運転管理テレマティクスサービス「Offseg」のドライバーモニタリング機能として、「ZIA SAFE」が採用される
- ザインエレクトロニクスとZEB（ゼロエネルギービル管理）活用AIカメラシステムを共同開発

ZIA™ SAFE

エッジAI(推論)

- ・リアルタイム認識
- ・プライバシー、セキュリティー
- ・送信データ量削減



車外・車内（ドライバー）監視

JVCKENWOOD
DENSO TEN



ZIA™ Cloud SAFE

SaaS型クラウドAI (推論&学習)

- ・API提供
- ・高精度認識
- ・継続学習
- ・拡張性
- ・24/7運用

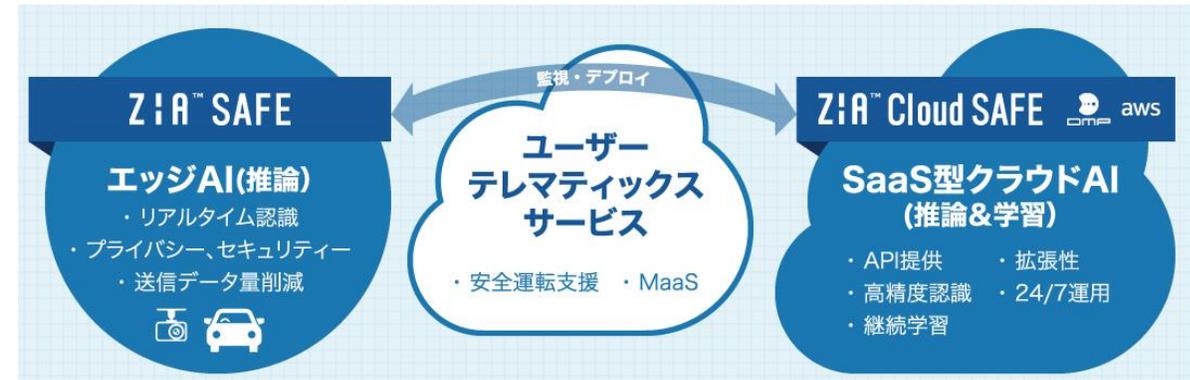


スマートシティ

公共安全

BEMS

地方自治体
公共交通機関
エネルギー
ビル・建設



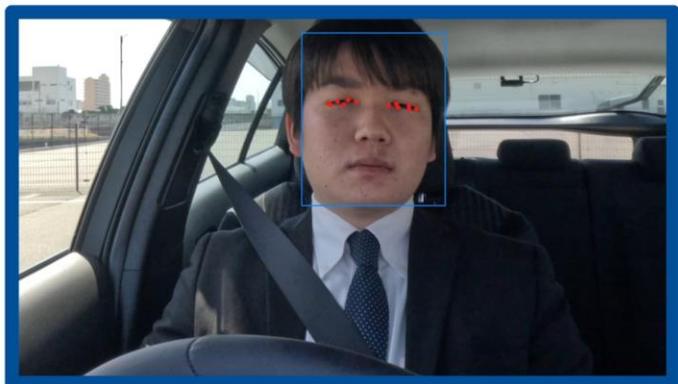
特長

- ・ 認識性能の高さ及びエッジとクラウドの組み合わせによる柔軟でスケーラブルなシステム構成
- ・ 各種機能モジュールを組み合わせることによって迅速且つ高品質な安全運転システムを実現
- ・ DMSとADASの両輪開発による複合要因による事故リスクへの高い対応力

（2023年6月19日）DMPの高精度画像認識エッジAIソフトウェア「ZIA SAFE」が株式会社デンソーテンの法人向け安全運転管理テレマティクスサービスの新商品「Offseg」のドライバーモニタリング機能として採用される

～ AIを活用したドライバーへのリアルタイム警告の実現に貢献 ～

02 事故をふせぐ



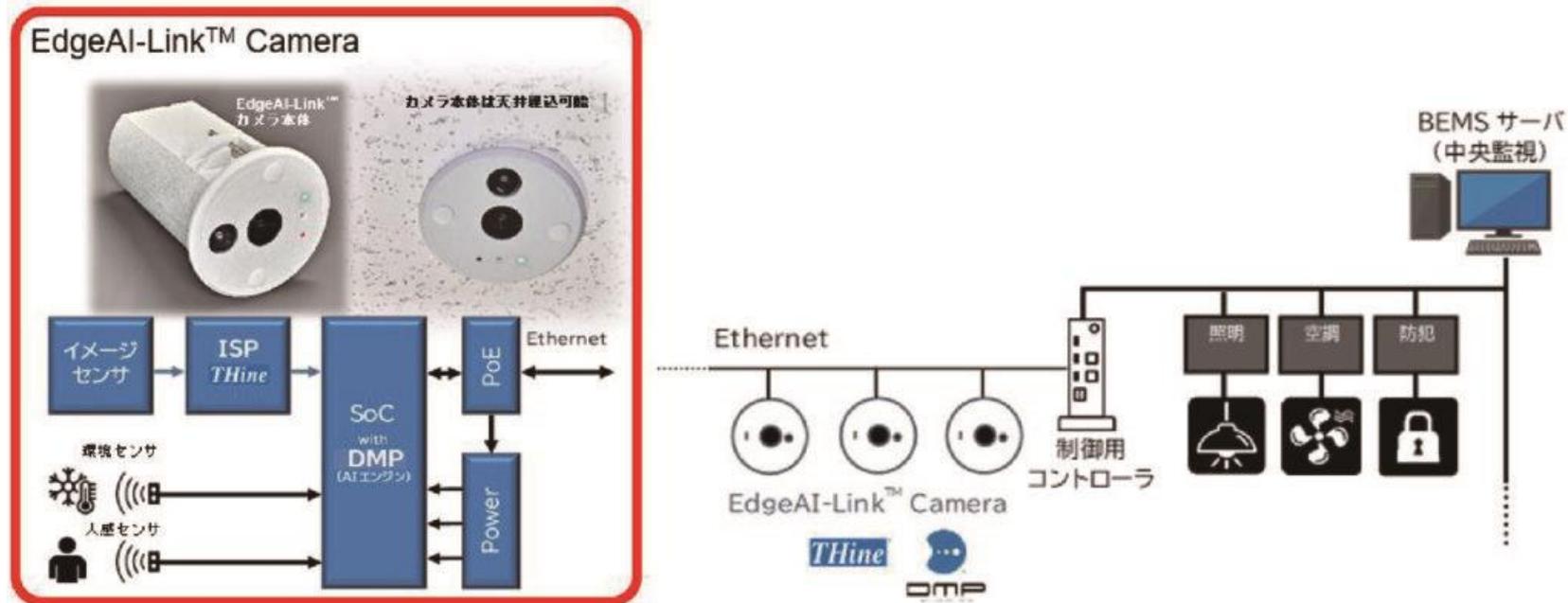
※この映像は本機能を分かりやすく表現するため撮影、編集したものと異なります。実際に記録した映像ではご覧いただけません。
※本映像は、弊社テストコースを利用し安全を確保して撮影しております。

【株式会社デンソーテン コネクテッド事業本部 野海薫 プロジェクトリーダー様】

近年、より安全なモビリティ社会の実現に向けてドライブレコーダーは単なる録画機能だけではなく、安全運転管理システムとしてドライバーモニタリング(DMS)などの機能が求められております。通信型ドライブレコーダーを活用した安全運転管理テレマティクスサービス(Offseg)に採用したDMP社のZIA SAFEは、同社の高い技術に裏付けられたプロフェッショナルサービスも合わせ、低負荷、高信頼性、高機能を両立したAI画像認識機能により、当社サービスの実現に大きく貢献してくれました。

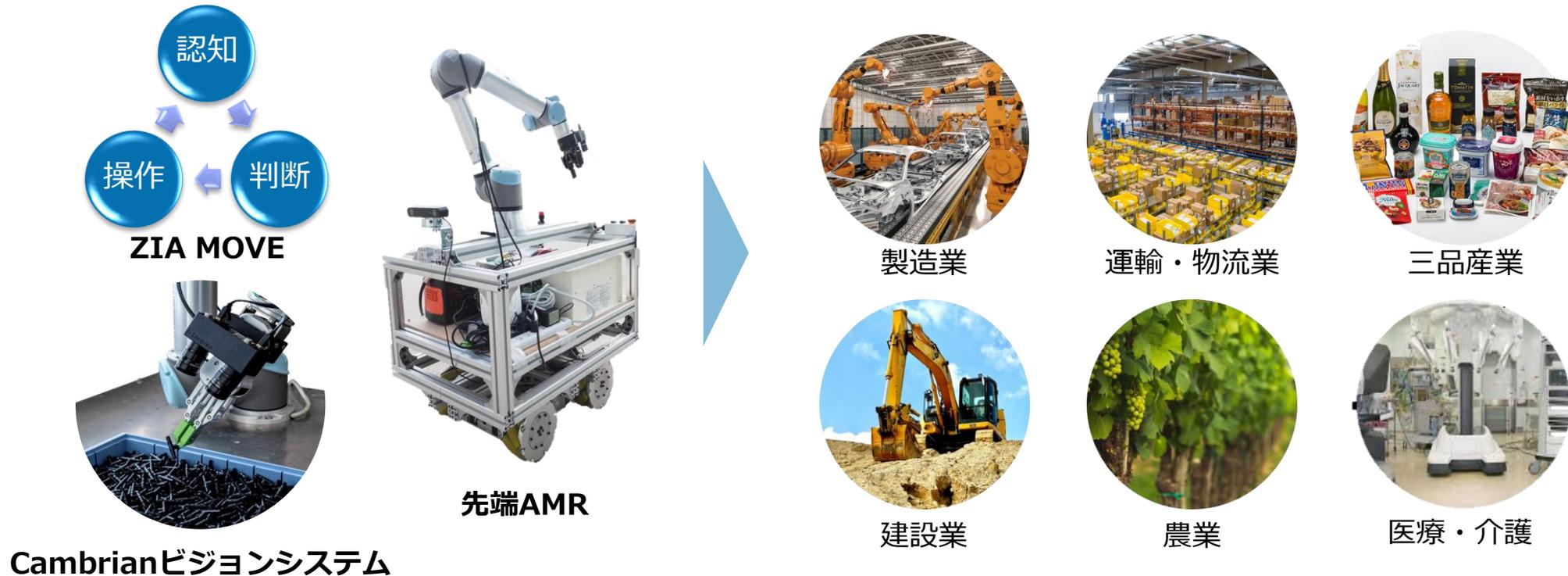
～次世代スマートBEMS実現や工場など産業プロセスDX化を加速～

- 工程毎のデータ計測などを通じて工場内動線や工程別自動化を実現
- 高性能カメラ機能と高信頼性AIエンジンにより、オフィス内にいる人の位置、人数、属性等を広範囲に検知し、BEMS機能との連携を通じて、空調や照明をスマートに制御
- 人がいない夜間や入室管理区域における人の動きを検知し、オフィスの防犯管理方法を進化させる



ザインエレクトロニクス EdgeAI-Link + DMP AIソフトウェア

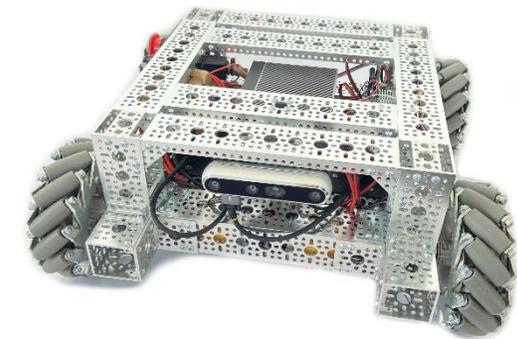
- 開発キットによる自律走行ロボット向けZIA MOVEの新規ライセンス獲得活動を推進、採用実績複数
- Cambrianビジョンシステムは、対象部品認識精度・速度、外乱光に対する堅牢性に強み
 - 接続済みの海外製に加えて国内製の主な協働ロボットへの接続対応を完了
 - 処理能力の高い産業用ロボットを用いた三品産業向け透明体のピッキングを実現



対象となる全てのタイプのロボットでカメラが主要センサーとして認識や自律運転に使われる

Type of robot covered	Sensors covered in the report					
Industrial robotic arm	Camera	Force and torque sensor	Photoelectric sensor			
Automated Guided Vehicle (AGV) Autonomous Mobile Robot (AMR)	Camera	Ultrasonic sensor	IMU	LiDAR/radar		
Collaborative robot (Cobot)	Camera	Force/Torque sensor	Capacitive/tactile skin sensor			
Drone	Camera	Localization sensor (LiDAR, GPS and radar)	IMU	Altimeter	Ultrasonic sensor	Pressure sensor
Agricultural robot	Camera	Ultrasonic sensors	IMU	LiDAR/Laser scanner/radar		
Cleaning and disinfection robot	Camera	LiDAR/radar		Cliff sensor		
Social robot	Camera	Ultrasonic sensor		IMU		

DMP Visual SLAM 技術を内包した自律運転向け統合ソフトウェアプラットフォーム



DMP ZIA MOVE評価キット

特長

- 自己位置推定から障害物を考慮した経路生成まで、自律運転で必要となる機能をソフトウェアパッケージ化
- ROSインターフェースサポートと、モジュールアーキテクチャによる高い機能拡張性
- マーカー不要で地図作製可能
- 高い停止位置精度(±4mm)、および障害物検知能力と安全性



DENSO
DENSO WAVE



FANUC



**UNIVERSAL
ROBOTS**



ABB

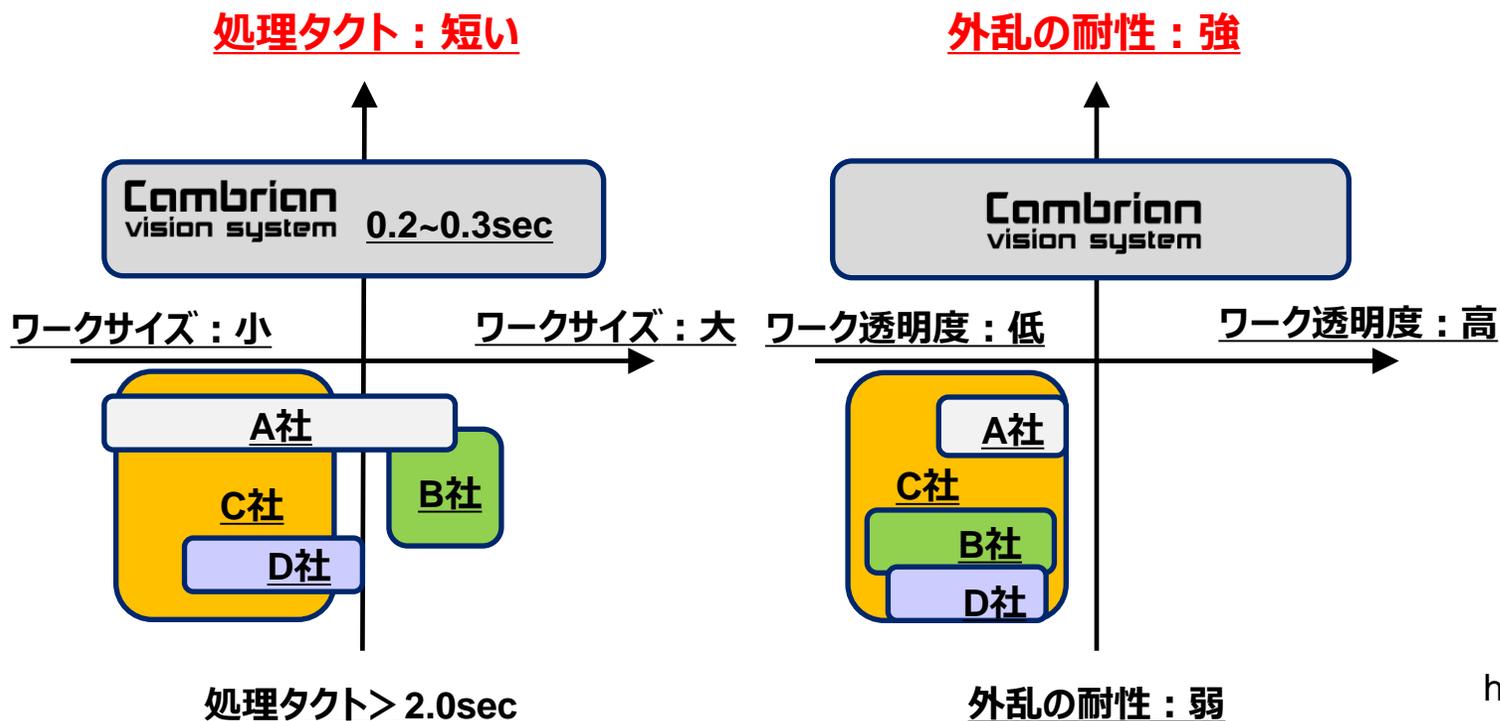


DOOSAN



KUKA

透明な部品をピックアップ出来る業界唯一のビジョンシステム※



<https://youtu.be/wpr0BeZ9CRs?si=Vgg44aCYGWBACKfV>

※ 当社調べ

～ Cambrianビジョンシステムによるさらなる自動化ニーズへの挑戦 ～

Cambrianとファナック社産業用ロボットによる半透明ボトル供給の自動化

【徳永製作所 FA機械事業部 事業部長 三橋 友宏様】

Cambrianビジョンシステムは、私たち徳永製作所として初めて本格的に取り扱う3Dロボットビジョンです。ライトを用いないため半透明や光沢のあるボトルでも認識でき、しかも高速処理が可能な点で、私たちが目指す次世代型のボトル供給機のコ概念にピッタリでした

<https://youtu.be/Pcyf7-skjiA>



戦略的提携関係の強化を目的に、Cambrian社に追加出資（48万USドル）

2021年

4月 Cambrianビジョンシステムの日本国内の独占販売権を取得

6月 Series Seed Preferred Stockの一部を取得（37万USドル）



- 国内シェア拡大に向けたマーケティング・販売活動を継続
- 自動車産業を中心とした製造業や三品産業における採用拡大



2023年

11月末 Series Seed Plus Preferred Stockの一部を取得予定（48万USドル）

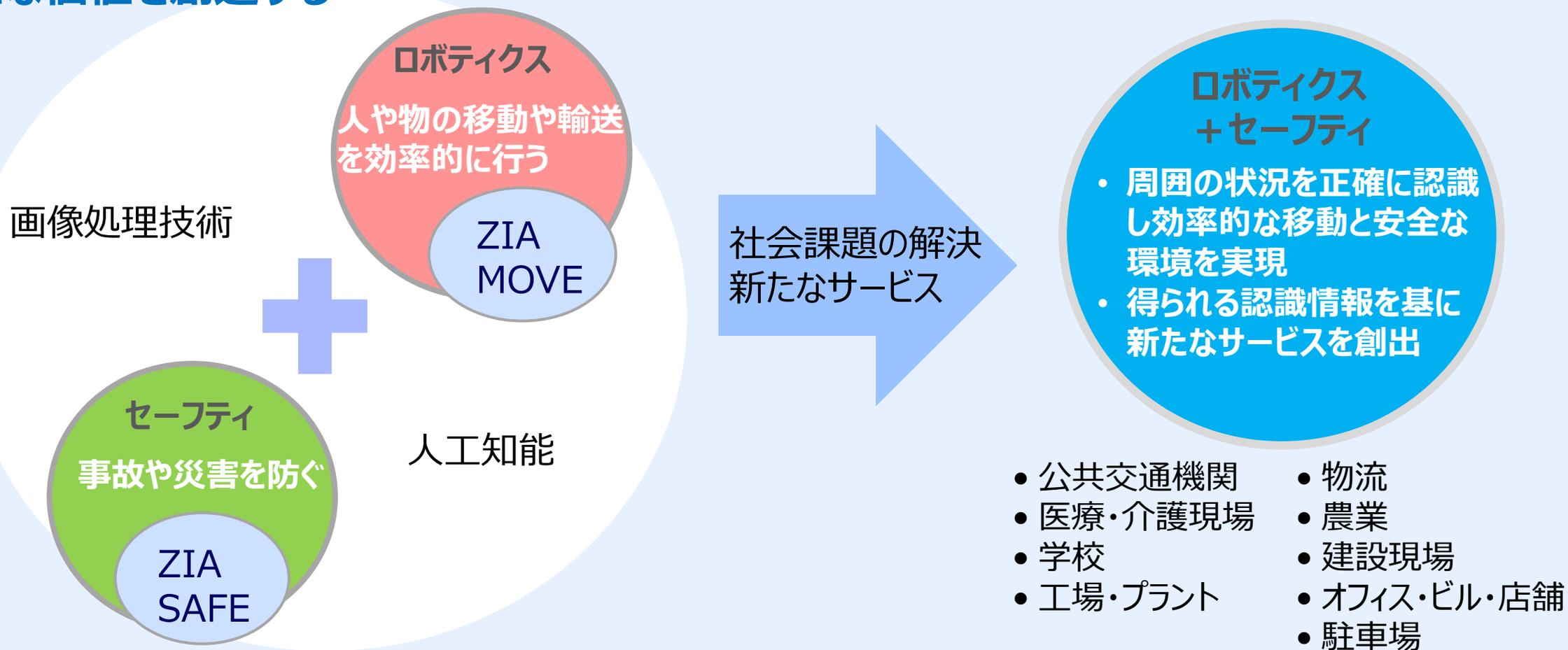
目的：資金面から開発力の向上、製品・技術の競争力強化に寄与、戦略的提携関係を更に強化



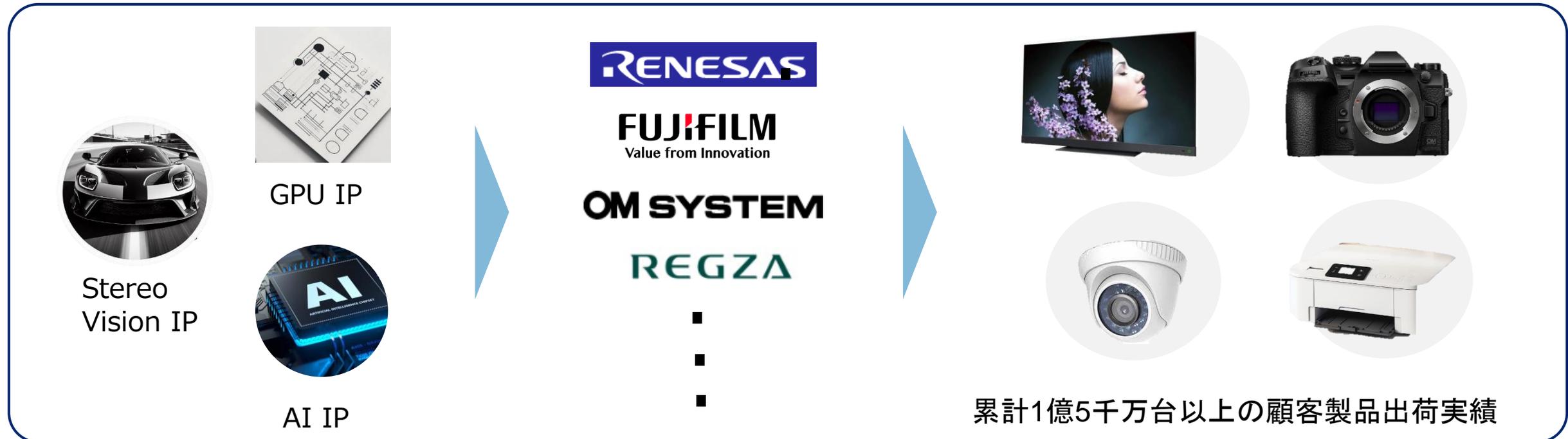
当社の中長期的企業価値向上

- Cambrian製品・サービスの売上拡大による当社事業の集中領域であるロボティクス分野の更なる事業拡大
- 少子高齢化による人手不足や生産性向上といった社会課題の解決

DMPのセーフティとロボティクス技術の融合は社会の様々な課題を解決し 新たな価値を創造する



- お客様のデジタル機器のアプリケーション、搭載SoCに最適な小サイズ、低消費電力、高性能なIPを提供
- 既存IP/顧客からのランニングロイヤリティ収入、メンテナンスサポート収入が堅調に推移
- 現行製品の性能を大きく上回るAI IPプロセッサ「ZIA A3000」の顧客提案活動推進



DV700シリーズ REGZA他ハイボリューム製品に採用実績



DMP AIプロセッサ-DV720がREGZAの新プロセッサ-ZRαに採用
リアルタイムでの高ビット精度の信号処理と最新の超解像を実現



シーンの遠近の判別によるフォーカス



ネット帯域に対応した画像エンハンス



美肌



ノイズ低減

次世代AI推論プロセッサIP A3000



DV740に対し6倍の性能
(4TOPS)

2 H/2023年よりライセンス開始

Making the Image Intelligentのパーパスのもとビジネスを加速

- アミューズメント市場シェア拡大で広がる知見による新たな市場機会の取り込み
- ロボティクスとセーフティ技術との融合による新たな価値の創出
- ZIA MOVE、ZIA SAFEプラットフォームビジネスの推進
- Cambrian社との戦略的提携強化
- AI IP (A3000) のライセンス獲得

<お問い合わせ先>

株式会社デジタルメディアプロフェッショナル 経営企画部

TEL:03-6454-0450

URL: <https://www.dmprof.com/jp/ir/>

- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。
- 本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断は差し控え願います。